

# 東工・バレックス株式会社

需要獲得 ものづくり

東京都江戸川区

## 顧客の要望に全力で応える姿勢が、 ロケットエンジン用のバルブの受注獲得へ

各種自動調節弁（コントロールバルブ）の製造・販売メーカー。1台ごとの受注生産により、高温高圧・超低温・酸アルカリ性流体にも使用可能なコントロール精度の高いバルブ作りを得意とする。同社のバルブ製品は新エネルギー分野・航空宇宙分野・先端研究分野等、多様な導入実績を有する。現社長は3代目で、東京商工会議所青年部の役員として活躍。また、（一社）日本バルブ工業会では人財育成委員会委員長として業界内の人材育成にも貢献。

●所在地	東京都江戸川区松島4-2-17	●設立	1957年
●電話/FAX	03-3655-5161/03-3655-6769	●資本金	3,000万円
●URL	<a href="http://www.toko-valex.co.jp">http://www.toko-valex.co.jp</a>	●従業員数	62人
●代表者	代表取締役社長 横山 達也		



### 新規設計でゼロからの製造を請け負う高い技術力

コントロールバルブとは、モーターや空気圧等の仕組みによってバルブを動かし、配管を流れる水やガス等の流量を自動調節する製品のこと。同社では様々な流体に対応してきた技術力と実績から、既成の量産品以外に、新規設計でゼロからの製造依頼を請け負うこともあり、例えば水素ステーションで用いるための高圧・超低温に対応したバルブや、ロケットエンジンに使用する燃料制御用バルブ等の製造実績も持つ。このような積み重ねを経て、「困ったら東工・バレックスに相談すればいい」という評判も得るに至る。



インフラ設備を裏で支えるバルブ製品

### 上海事務所を開設、特殊分野を中心にアジア圏を開拓

同社は、大手企業が手を出さないような特殊バルブの製造も1台からの受注生産で請け負うことで、ノウハウを蓄積してきた。社員が仕事に取り組む基本姿勢として、「創造・挑戦・責任・協働」の4つを掲げており、ベテラン社員指導の下、若手にも責任ある業務を任せ、積極的に技能者の育成と技術承継を図っている。近年、特殊バルブのニーズは国内だけに留まらず、海外、特に中国からの注文も増えており、アジア圏への直接輸出による売上は15%程度を占めるまでに成長。更なる事業領域の拡大を目指している。



4つの「C」は私たちの不変のテーマです

### 近隣企業と協力会を結成。幅広い特注品パーツの製造も可能に

本社や福島工場の取引先19社と協力会を結成。協力工場との連携強化を通じて、幅広い受注要求に対応している。また業務プロセスの改善を経て、同業他社に比べ短期で特注品の納品が可能。同社のバルブは半導体等のハイテク産業や、ガス・電気等の重要インフラ施設でも利用されるため、メンテナンスにも力を入れており、自社から現地へと直接訪問してサービス提供するのはもちろん、部品交換時にも確実な検査を実施し、顧客から信頼を獲得している。ISO9001認証取得。エコアクション21認証・登録。



同僚たちと協力して仕事に臨む製造現場